

繫

T S U N A G U

2024年10月号
発行/医療法人 大泉会

第9号

一 大仙病院

新任医師のご紹介

この度、7月より大仙病院に赴任してきた韓です。
これまで35年間、消化器外科医として手術を行ってきました。これからは緩和医療を中心とした在宅医療を行うことが自分の残された医者としての使命と考えています。よろしくお願ひします。手術適応や治療に関しても、気軽にご相談ください。

当院では訪問診療の強化を図るため、

新たな体制を整えることとなりました。

これまで当院は訪問診療を提供してまいりましたが、在宅医療の充実を目指し、7月1日より消化器外科の専門医である韓先生が新たに加わりました。韓先生は、消化器外科の臨床に長年従事し、訪問診療の経験も豊富で、在宅末期の患者さまのケアにも深い理解と実績を持っています。

訪問診療に関するご希望やご質問がございましたら、お気軽に下記担当までお問い合わせください。

また、皮膚科の往診も引き続き行っております。ご確認の上、お問い合わせください。

【お問い合わせ】

大仙病院 地域連携室 TEL072(278)2924 (代表)



常勤 韓 秀炫 (カン シュウゲン)

■ 専門分野

内科・消化器内科、消化器外科

■ 学会認定等

日本外科学会専門医、京都大学医学博士

■ 出身大学

大阪医科大学

介護老人保健施設 だいせん

だいせん管理栄養士の仕事

〈給食管理業務〉

委託業者の献立確認・利用者さまの毎日の給食（朝・昼・おやつ・夕）・行事食の提供と管理・調理レクの準備と実施・職員食の提供・衛生管理、安全管理を第一に運営しています。

〈栄養管理業務〉

- ・加算業務（栄養ケアマネジメント・経口維持加算・LIFE栄養強化マネジメント）
- ・入所者様の栄養管理（栄養状態リスク評価、モニタリング、栄養介入時期判断）

入所時の身体状況より栄養状態と食事内容と今後の栄養課題のスクリーニングを行い、個別の栄養計画を作成、実施しフォローアップを行い、低栄養状態の改善を目的に実施しています。

栄養状態や食事の摂取状況、体重や持病といったさまざまな要素を把握した上で、適切な栄養ケア計画を作成し、アレルギーの有無も確認しています。栄養状態低下の場合は栄養補助食品を提供する事もあります。

ケアカンファレンスでは、在宅復帰などを目的に、ご本人やご家族の希望に沿うため、入所者さまが施設でどのように過ごしていくか、身体機能改善のために何をやるかなど、課題・目標・ケア内容について多くの専門職やスタッフと協力、連携しながら支えて



季節ごとの行事食（七夕）

います。

入職して1年半経ちましたが、始めは教えてくれる栄養士がいない状況からのスタートでした。その中で、様々な職種の方々から教えてもらい、日々の仕事に取り組んできました。管理栄養士を取得してまだ2年ですが、入職してから献立作成では季節感のあるメニューにこだわってきました。利用者さまにとって生活の中心が食事です。食事で喜んでもらえるように工夫し、その結果ご利用者さまからおいしいと言ってもらい、自分の自信になりました。高齢者施設での食事提供は「まずは食べてもらう（栄養を体に取り込む）ための工夫」がとても重要ということが、実際に仕事をしてわかったことでした。それぞれの利用者の身体状況に合わせた調理方法、食べやすい形態にして提供し、季節ごとの行事食やイベントなどを実施し、（七夕、梅ジュースなど）食べる意欲に工夫し、献立の幅を広げたいと考えるようになりました。

食事を通じてサポートすることなので、栄養面を充実させつつ、「おいしい」と思ってもらえる食事提供をめざしていきたいです。

〔管理栄養士 浅田〕

大泉会介護支援センター

介護保険サービスの「訪問介護（ホームヘルプサービス）」についてご紹介します。訪問介護サービスは、3つの類型に区別されます。

① 身体介護

入浴介助、排泄介助、食事介助等

② 生活援助

調理、洗濯、掃除等

③ 通院等乗降介助

通院等のために介護者自らが運転する車両への乗車、降車の介助、乗車前後の屋内外、通院先への移動介助

今回は生活援助について紹介させていただきました。生活援助は幅広いサービスが受けられると思われがちですが、介護保険サービスの生活援助には「利用者本人の自立を支援する」という事が目的です。行える生活援助には制限があり、家事を行える家族が同居している場合にはご利用できません。買物は生活圏内のスーパー等で生活に必要な物のみ購入することがルールとなっています。

利用者さまより「ヘルパーさんに頼んでもしてくれない」とお聞きすることがあります。

掃除の介助では、利用者さまの部屋やトイレの掃除、ゴミ出しなどがご利用できます。料理の場合は一般的な調理と配膳、下膳を

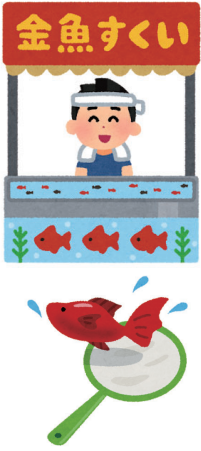
代行、もしくは利用者さまと一緒にいきます。このようなルールに従って支援していますので、ご利用になる前にケアマネジャーにご相談ください。



介護付有料老人ホーム むこうがおか

こんにちは。介護付き有料老人ホームむこうがおかです。

7月30日にヘルマンハーブのボランティアさんに演奏を披露していただきました。利用者さまも「綺麗な音色やね」とご満悦でした。8月24日に夏祭りを開催致しました。ご家族も一緒に参加されています。たこ焼きにかき氷、アメリカンドッグや金魚すくい、くじ引き、サイコロゲームを行いました。「たこ焼きもかき氷も美味しかったわ。ゲームも面白かったよ。」というお言葉をいただけました。今後もご家族にも参加していただけるような企画をして行きたいと思っております。



ボランティアの方たちによるヘルマンハーブ演奏のようす



かき氷



夏祭りの開幕です



金魚すくい



たこ焼きとアメリカンドッグ



介護老人保健施設 うえのしば

フットケアははじめました

高齢者は足のトラブルを抱えやすく、足のトラブルで歩きにくくなる。さらに痛みが出ると他者との交流を億劫に感じるようになります。

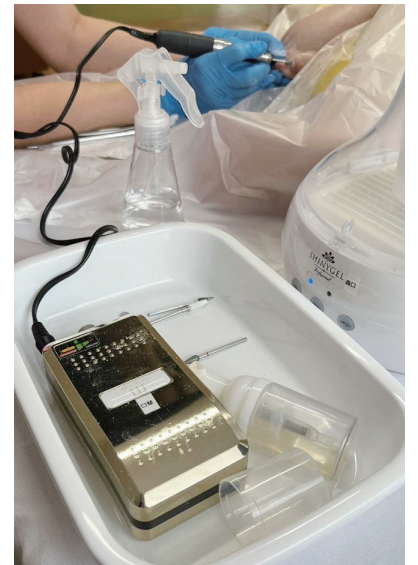


うえのしばの利用者さまも例外ではなく足のトラブルを抱えていました。

今までは分厚くなった爪のために皮膚科受診をして爪切りをしていただいたり、外用薬を長期間使いながら「やっ」と痛みがましになった」とお話される方や、足が痛く散歩などを拒否される方がおられます。これは明らかに生活の質が落ちていてここに注目し、フットケアで生活の質を向上させる事に力を入れ始めました。



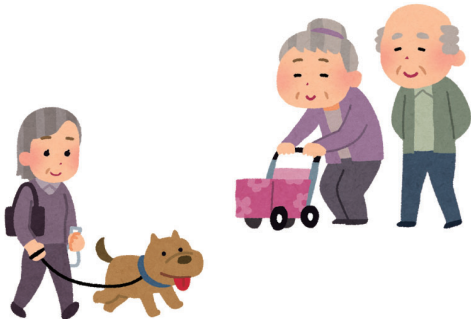
フットケアのようす



フットケアのようす

本来は、足湯やマッサージ・角質ケア・爪切り・保湿などの工程があり、一回に1時間から1時間半を要します。また、足はデリケートな場所なので触られること自体に不安を感じる方もおられます。

うえのしばのフットケアは、まず第一に施術が利用者さまの負担にならない事、次痛みが取れ歩く事に影響がない程度で済ます事、そして、トラブルが起こりにくいよう、ほどほどの状態に戻す事を目標としています。「芯まで取ってほしい」などの要望にはお答えできませんが、痛みなく楽に歩けたら笑顔が増える、笑顔をどんどんつなげていく、そんなフットケアを目指しています。



地域に密着した医療・介護・福祉ネットワーク



http://daisenkai.jp

地域に密着したのトータルケア



医療法人 大泉会



〒593-8302
大阪府堺市西区北条町1丁2番31号
TEL 072-278-2921
FAX 072-278-2925

医療法人 大泉会



〒591-8036
大阪府堺市北区百舌鳥本町2丁401番地
TEL 072-257-6226
FAX 072-258-5537

医療法人 大泉会



〒593-8302
大阪府堺市西区北条町1丁2番31号
TEL 072-276-5505
FAX 072-276-5525



〒593-8303
大阪府堺市西区上野芝向ヶ丘町1丁21番5号
TEL 072-270-8305
FAX 072-270-8306

医療法人 大泉会
介護老人保健施設



〒599-8234
大阪府堺市中区土塔町155番1
TEL 072-230-0201
FAX 072-230-0205

医療法人 大泉会
介護老人保健施設



〒594-1113
大阪府和泉市黒石町566番1
TEL 0725-57-2266
FAX 0725-57-2267

医療法人 大泉会
介護老人保健施設



〒593-8303
大阪府堺市西区上野芝向ヶ丘町4丁24番30号
TEL 072-276-3500
FAX 072-276-1700

医療法人 大泉会
介護付き有料老人ホーム



〒593-8303
大阪府堺市西区上野芝向ヶ丘町4丁24番39号
TEL 072-281-1135
FAX 072-281-1139